

開催要領

2019年度秋季(第41回)国際コミュニケーション・フォーラム

日時：2019年11月30日(土) 14:30~17:35

会場：駒澤大学 駒沢キャンパス 3号館3-207教室

テーマ：「スポーツ・テックと情報通信：2020東京オリ・パラを通して」

開催趣旨：スポーツは、コンピュータ技術や情報技術の進展により、人間内在的には、自己や感覚を純粋に確認する経験として、外在的には、能力の拡張として、発展・進化を遂げつつある。また、本質的に、<遊び>や<競争>とも関連がある。現実のルールではなく、虚構のルールによりゲームが遂行され、多くの場合、一方における競争、もう一方における協力を経験することができる。その際、近年のデータ科学・コンテンツ開発・AI・IoTなどの技術の進展に伴い、大きく変容してきている。本フォーラムでは、主に2020年に開催される東京オリ・パラの実現を通して、スポーツの分野のテクノロジーがさらに展開するきっかけになりつつあることを明らかにし、特に、情報通信の果たす役割を中心として、学際的に様々な分野から分析を進めていきたい。

プログラム：（敬称略）

14:00~	受付(3号館2階中央エスカレーター付近)
14:30~14:35	会長挨拶 三友仁志(情報通信学会 会長/早稲田大学大学院アジア太平洋研究科長・教授)
14:35~14:40	開催校挨拶 長谷部八朗(駒澤大学学長)
14:40~15:10	講演「2020年東京オリンピック・パラリンピックにおけるイノベーション」 平田英世(公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 イノベーション推進室長 兼 テクノロジーサービス局長 兼 デジタルマーケティング室長)
15:10~15:15	休憩
15:15~16:30	ショートプレゼンテーション(パネリストによる発表) プレゼンテーション1 「スポーツ中継向け新映像表現」 三須俊枝(日本放送協会 放送技術研究所 空間表現メディア研究部 主任研究員) プレゼンテーション2 「スポーツ向けの画像処理技術の取り組み」 柳原広晶(株式会社KDDI総合研究所 執行役員) プレゼンテーション3 「地域創生×スポーツ×ICT」 徳田朋大(東日本電信電話株式会社 北海道事業部 企画部 マネージャー) プレゼンテーション4 「産官学連携と異業種連携がもたらす異種連携 スポーツビジネス地平線 ~Sports-Tech & Business Labの取り組み~」 河本敏夫(株式会社NTTデータ経営研究所 ビジネストランスフォーメーション・ユニット アソシエイトパートナー) プレゼンテーション5 「eスポーツの現状と今後の展望」 寛誠一郎(eスポーツコミュニケーションズ合同会社 代表執行役社長/東京都eスポーツ連合 会長)
16:30~16:45	休憩
16:45~17:30	パネルディスカッション モデレーター：山口浩(駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部学部長・教授) パネリスト：平田英世、三須俊枝、柳原広晶、徳田朋大、河本敏夫、寛誠一郎
17:30~17:35	閉会挨拶 川崎賢一(情報通信学会 副会長/駒澤大学グローバル・メディア研究科委員長・教授)

主催：公益財団法人情報通信学会

共催：駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部、公益財団法人KDDI財団

後援：総務省、日本電信電話株式会社、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社、株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社、富士通株式会社、日本電気株式会社、株式会社東芝、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、NHK、公益財団法人電気通信普及財団、一般社団法人日本民間放送連盟、一般社団法人日本新聞協会、一般財団法人テレコムエンジニアリングセンター、一般社団法人電波産業会、一般財団法人マルチメディア振興センター、一般財団法人情報法制研究所

申込要領

参加申込：学会ホームページ(<http://www.jsicr.jp>)内の参加申込フォームよりお申込みください。
参加申込フォームがご利用できない場合は、以下の項目をご記入の上、メールもしくはFAXにてお申込ください。
E-mail: event@jsicr.jp FAX 03-5501-0567

<必須項目>

- ①氏名
- ②ふりがな
- ③所属先名
- ④電話番号
- ⑤メールアドレス
- ⑥学会大会参加の有無
- ⑦フォーラム参加の有無
- ⑧懇親会参加の有無
- ⑨当学会会員の有無

学会大会参加費：

正会員及び賛助会員 4,000円 正会員(院生) 2,000円
非会員 6,000円 非会員(院生) 3,000円
学部学生(会員・非会員問わず) 1,000円

フォーラム参加費：無料

懇親会費：一般 5,000円 学生 3,000円

※大会参加費及び懇親会費について：

会員の皆様：同封の振込用紙にて、11月22日(金)までにお振込みいただきますよう、ご協力をお願いいたします。
非会員の皆様：当日受付にてお支払いをお願い申し上げます。

会場案内



交通アクセス

○電車をご利用の場合
東急田園都市線「駒沢大学」駅下車。「駒沢公園口」出口から徒歩約10分。

○バスをご利用の場合

渋谷駅発 渋谷82等々力行き(乗り場45番) 駒沢下車徒歩1分。
渋谷12二子玉川駅行き、高津営業所行き(乗り場5番) 駒沢下車徒歩1分。

※駒沢大学北門のみ、入構・退構可能時間が設定されておりますので、お気をつけください。
8:00~14:00(入構のみ) 14:00~19:00(退構のみ)

※その他詳細につきましては、駒澤大学ホームページをご覧ください。

公益財団法人情報通信学会

2019年度(第41回)

情報通信学会大会

国際コミュニケーション・フォーラム

2019年11月30日(土)

会場 **駒澤大学 駒沢キャンパス 3号館**
東京都世田谷区駒沢1-23-1

■プログラム

情報通信学会大会 9:30~14:15

受付 9:00

会場 3号館 3-202、3-203、3-205、3-206、3-210 教室

国際コミュニケーション・フォーラム 14:30~17:35

受付 14:00

会場 3号館 3-207 教室

懇親会 18:00~20:00

会場 駒澤大学 駒沢キャンパス

Kitchen 駒善 Private Room(3号館1階カフェテリア奥)

■問合せ先：公益財団法人情報通信学会事務局

event@jsicr.jp

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1日土地ビル11F

TEL 03-5501-0566 FAX 03-5501-0567

2019年度秋季学会大会プログラム(個人研究発表・研究会報告・特別報告) 主催：公益財団法人情報通信学会

日時：2019年11月30日(土) 9:30~14:15 ★9:00受付(3号館2階中央エスカレーター付近)

会場：駒澤大学 駒沢キャンパス 3号館2階 3-202、3-203、3-205、3-206、3-210教室

※ アーリーバード(学生セッション)の部

	会場1 [A] 3-205教室	会場2 [B] 3-202教室	会場3 [C] 3-203教室	会場4 [D] 3-206教室	会場5 [E] 3-210教室	
	司会者：庄司昌彦(武蔵大学)	司会者：宮崎久美子(東京工業大学)	司会者：上原伸元(東京国際大学)	司会者：木村幹夫(日本民間放送連盟)	司会者：米谷南海(マルチメディア振興センター)	
9:30~10:00	発表者：伍 冠宇(慶應義塾大学大学院生) 個人信用スコアシステムの利活用と規制~テーマ信用を例として 討論者：庄司昌彦(武蔵大学)	発表者：Artima Kamlean(早稲田大学大学院生) The Influence of Source Credibility in Pseudoscience Fake News in Japan 討論者：李 洪千(京都市大学)	発表者：辻 大介(大阪大学) ネット利用による世論の〈分極化〉効果の検証 —サーベイデータを用いた統計解析の方法論的検討を中心に— 討論者：藤代裕之(法政大学)	発表者：磯本典章(成蹊大学) テレビ付き賃貸マンション(レオパレス)の入居者の日本放送協会受信料支払義務 —最高裁判所第一小法廷平成30年8月29日決定の検討— 討論者：城所岩生(国際大学GLOCOM)	発表者：八田真行(駿河台大学) プロトコル・ベースのプラットフォーム規制 討論者：山條朋子(KDDI総合研究所)	
10:00~10:30	発表者：YANG YISI(早稲田大学大学院生) A content analysis of digital news coverage of the live streaming in China 討論者：大塚時雄(秀明大学)	発表者：Monarat JIRAKASEM(早稲田大学大学院生) An analysis of consumer preferences for Over-the-top (OTT) communications services: the case of Thailand 討論者：田中絵麻(明治大学)	発表者：長濱 憲(東京大学大学院生)、橋元良明(東京大学)、小笠原盛浩(東洋大学) 政治に関する情報源が内的有効性感覚に及ぼす影響の研究 討論者：逢坂 巖(駒澤大学)	発表者：森由美子(東海大学) NHK受信料支払いの決定要因に関する分析 —インターネットと訴訟報道からの影響を中心に— 討論者：穴倉 学(長崎大学)	発表者：米谷南海(マルチメディア振興センター)、五十嵐輝(マルチメディア振興センター) 日本におけるコード・カッピングの現状： 全国ウェブアンケート調査(2019年6月)の集計と分析を中心に 討論者：小川純子(NHK放送文化研究所)	
10:30~11:00	発表者：段 乃イ(駒澤大学大学院生) 中国におけるインターネット上における訪日旅行記に関する研究 討論者：中嶋聖雄(早稲田大学)	発表者：根本 藍(法政大学学部生)、藤代裕之(法政大学) フェイクニュースに対する若者の接触実態の解明 討論者：山口 浩(駒澤大学)	発表者：森田英夫(DTK)、島崎誠彦(元東海大学) ソーシャルメディアSNSにおける一対一から多対多の情報通信の課題解決についてのオントロジー的考察 討論者：川崎賢一(駒澤大学)	発表者：脇浜紀子(京都産業大学) 広域民放テレビ局の地域性分析 ~TVメタデータからみる府県別放送内容~ 討論者：菅谷 実(白鷗大学)	発表者：山條朋子(KDDI総合研究所) 米国モバイル市場の競争政策と業界の変遷 討論者：林 秀弥(名古屋大学)	
休憩(10分)						
11:10~11:40	発表者：谷村 要(大手前大学) 「アニメ聖地」という場所性に対する地域側の対応の比較研究 討論者：大場吾郎(佛教大学)	/	発表者：與那覇里子(沖縄タイムズ)、藤代裕之(法政大学) フェイクニュースと若者を結びつける新聞言説はどのように広がったか 討論者：橋元良明(東京大学)	発表者：廣谷 徹(国際メディアサービスシステム研究所) ラグビーワールドカップ2019 国際映像制作のスキーム 討論者：脇浜紀子(京都産業大学)	/	
11:40~12:10	発表者：中嶋聖雄(早稲田大学) サイバースペースにおけるミレニアル世代の社交性：ニコニコ動画とビリビリにおける弹幕の比較研究 討論者：谷村 要(大手前大学)		発表者：CHENG, John William(津田塾大学) Effects of different media on the sharing of fake news on social media 討論者：辻 大介(大阪大学)	発表者：趙 章恩(東京大学) 韓国の5Gと放送通信融合 —地上波放送の5G利活用事例分析を中心に— 討論者：木村幹夫(日本民間放送連盟)		
12:10~13:00						特別報告 会場3-210教室 令和元年度版 情報通信白書の概要 報告者：藤井信英(総務省)
13:00~14:15	研究会報告 コンテンツビジネス研究会 サブスクリプションサービスと音楽産業 報告者：島田和大(ユニバーサルミュージック)、豊島究吾(ヒップランドミュージックコーポレーション) 司 会：田村和人(東京経済大学)		情報社会研究会 ワークショップ(情報アクセシビリティ探検隊)の報告 報告者：岡本 明(NPO法人「風の子会」) 司 会：中村広幸(芝浦工業大学)	地域5G研究会 地域×5G：米韓における取り組みからの考察 報告者：三澤かおり(マルチメディア振興センター)、中村邦明(情報通信総合研究所) 司 会：菅谷 実(白鷗大学)		